

2002年5月1日

ILL 料金一括清算処理についてのアンケート(お願い)

私立大学図書館協会東地区部会
部会長校 文教大学付属図書館

図書館間の資料相互利用(ILL)にかかる料金(複写料金および送料)について、現状では多くの私立大学図書館では、依頼した図書館が1件ごとに提供した図書館に対し送金し清算するという方法をとっています。このILL料金の処理は、小額であるにもかかわらず大変手間がかかり、改善が求められているところです。

この手間を何とか減少させようと、数年前に「文献複写・現物貸借料金相殺のためのNACSIS-ILLユーザ会」(幹事館:東邦大学医学図書館)が作られました。ユーザ会に加入している図書館相互では、半年に1度、参加館相互で個別相殺を行い、相殺の結果生じた差額のみやり取りをしています。この方法ではILLやり取りの多い館同士ではかなりの省力化になります。しかし各館ごとの個別相殺になりますので、清算する相手の図書館数は変わりません。また、現状では特に会計処理のための書類は発行されておりません。

このILL料金の処理は図書館協力推進の上でひとつのネックになっており、今後のILL増加を考えると改善の必要があります。より合理的で効率的な方法を創出することを今後検討したいと思います。

具体的には、多くの大学の参加する一括清算処理のための機構を作り、個別大学図書館同士はILL料金のやり取りはせず、一定期間毎に処理機構に対して清算を行うような仕組みを考えられないだろうかと考えています。このことについて私立大学図書館協会東地区部会加盟館のご意見を伺います。

別紙アンケートにご記入の上、5月18日(土)までにFAXで送付して下さい。

回答先 私立大学図書館協会東地区部会長校
事務局 文教大学付属図書館
FAX 048-978-1229

この件についての問い合わせ先 文教大学越谷図書館 戸田
〒343-8511 埼玉県越谷市南荻島 3337
TEL 048-974-8896
E-mail toda@lib.bunkyo.ac.jp

ILL 料金一括清算処理についてのアンケート

館名 _____

(回答者)

職名 _____ 氏名 _____

該当の選択肢に をつけてください。なお、ご意見がありましたら余白に書き込んでください。なお図書館としての公的なご意見でなくとも結構です。

1、ILL 料金の一括清算ができる仕組みを作ることに賛成ですか？

ア、賛成 イ、反対 ウ、よくわからない

「イ、反対」の方 その理由をお書きください(2、以下は回答不要です)。

「ア、賛成」「ウ、よくわからない」の方 2、へお進みください。

2、上記の仕組みの条件として、次の事項についてどのようにお考えですか？

当面は、国立大学附属図書館は含まれない仕組みとなりますが、

ア、国立大学が含まれないならばあまり意味がない。

イ、国立大学が含まれないのはやむをえないが、私立大学のほとんどが参加しなければあまり意味がない。

ウ、最初は少数でもはじめることに意味がある。

一括清算処理に関し手数料が発生すると思われませんが、

ア、ILL 料金以外に手数料が発生するのであれば賛成できない。

イ、1 件あたりの手数料が個別支払いの際の送金手数料以下の金額であればかまわない。

ウ、手間を省けるほうがよいので、手数料がそれなりの額になってもかまわない。